

V 疾病対策課の業務概要

疾病対策課は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ対策事業、原爆被爆者対策事業等を主業務としている。また、感染症健康危機管理事業として、訓練や会議を通して地域の健康危機管理体制の整備、連携強化を図っている。

1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1－(1) 登録者数の年次推移 (単位：人)

区分	年	平成	平成	平成	令和	令和	令和	令和
		20年	25年	30年	元年	2年	3年	4年
管内人口		635,067	632,035	662,202	665,935	668,409	665,811	666,793
新登録患者数		120	98	65	78	75	72	53
年末時登録者数		377	242	166	185	175	191	180
結核死亡者数	管内	6	1	3	6	3	4	7
	千葉県	49	69	82	82	68	71	75
結核死亡率 (人口10万対)	管内	0.9	0.2	0.5	0.9	0.4	0.6	1.0
	千葉県	0.9	1.3	1.6	1.6	1.3	1.3	1.4
罹患率 (人口10万対)	管内	18.9	15.5	9.8	11.4	11.2	10.8	7.9
	千葉県	17.7	14.8	12.0	12.0	9.8	8.7	7.5
有病率 (人口10万対)	管内	13.7	11.5	7.9	7.8	6.6	6.6	5.8
	千葉県	14.1	9.5	7.7	7.7	5.9	5.2	4.9

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万/人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万/人口

(2) 新登録患者数

表1－(2) 新登録患者数(活動性分類別) (単位：人)

年 市町村	区分	総 数	活 動 性 結 核				罹 患 率 (人 口 10 万 対)	肺 結 核 の う ち 塗 抹 陽 性 の 割 合 (%)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症)	疑 似 症 患 者	結 核 死 亡 者 の 死 体	結 核 死 亡 疑 い 者 の 死 体	
			活 動 性 肺 結 核										活 動 性 肺 外 結 核
			計	喀 痰 塗 抹 陽 性	そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 そ の 他							
令和2年		75	59	17	35	7	16	11.2	28.8	27	-	3	-
令和3年		72	60	26	27	7	12	10.8	43.3	34	-	4	-
令和4年		53	40	14	19	7	13	7.9	35.0	34	-	1	-
市川市		41	32	11	17	4	9	8.3	34.4	26	-	1	-
浦安市		12	8	3	2	3	4	7.1	37.5	8	-	-	-

(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

表1－(3) 年末時登録者数(活動性分類別) (単位：人)

年 市町村	区分	総 数	活 動 性 結 核					活 動 性 肺 外 結 核	不 活 動 性 結 核	不 明	有 病 率 (人 口 10 万 対)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症) (別掲)	
			計	活 動 性 肺 結 核								治 療 中	観 察 中
				計	登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性	登 録 時 そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 そ の 他						
令和2年		175	44	35	8	19	8	9	71	60	6.6	8	27
令和3年		191	44	34	16	14	4	10	98	49	6.6	21	32
令和4年		180	39	31	13	15	3	8	103	38	5.8	17	22
市川市		142	31	26	11	14	1	5	77	34	6.2	13	15
浦安市		38	8	5	2	1	2	3	26	4	4.7	4	7

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表1－(4) 新登録患者数 (年齢階級別) (単位：人)

年 市町村	区分 総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以上
令和2年	75	1	1	10	8	8	8	11	11	10	7
令和3年	72	-	2	8	6	5	9	12	12	12	6
令和4年	53	0	1	3	4	8	8	4	15	9	1
市川市	41	0	1	1	3	4	6	3	14	9	0
浦安市	12	0	0	2	1	4	2	1	1	0	1

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表1－(5) 年末時登録者数 (年齢階級別) (単位：人)

年 市町村	区分 総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以上
令和2年	173	4	-	28	25	16	24	28	19	23	6
令和3年	191	2	2	23	19	21	29	30	27	29	9
令和4年	180	1	3	18	19	22	18	26	35	28	10
市川市	142	1	3	11	16	17	14	18	30	26	6
浦安市	38	0	0	7	3	5	4	8	5	2	4

(6) 患者面接実施状況

表1－(6) 患者面接実施状況

年		区分	人数 (人)	DOTS 内容 (延件数)											
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核		
				入院時			退院後			訪問面接	所内面接	電話・その他	訪問面接	所内面接	電話・その他
				訪問回数	左の内訳		訪問面接	所内面接	電話・その他						
初回	期間内	退院前													
令和2年	保健師	3	19	11	8	-	34	15	200	20	46	113	-	32	98
	DOTS 支援員	3	-	-	-	-	-	-	30	-	-	56	-	-	76
令和3年	保健師	4	18	12	5	1	78	10	94	19	32	195	27	21	88
	DOTS 支援員	2	-	-	-	-	-	-	7	-	-	78	-	-	28
令和4年	保健師	4	17	11	6	-	20	7	161	12	19	204	15	15	131
	DOTS 支援員	2	-	-	-	-	-	-	5	-	-	72	-	-	34
令和4年	患者数 (人)		14						39			34			

(7) DOTS 実施状況

表1－(7) DOTS 実施状況 (単位:人)

年		区分	全 結 核 患 者			潜在性結核 感 染 症
				肺 結 核 患 者 (再 掲)		
				肺 結 核 患 者	肺 結 核 喀 痰 塗 抹 陽 性 患 者 (再 掲)	
令和2年	実施者数	86	69	17	23	
	患者数※	87	70	17	24	
令和3年	実施者数	66	53	21	33	
	患者数※	66	53	21	33	
令和4年	実施者数	50	40	14	34	
	患者数※	50	40	14	34	

※前年の新登録患者数(転入者を含み、治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について(情報提供)」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状

ア 家族健診実施状況

表 1 - (8) - ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数 実人数 ①	実施者数 実人数 ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和 2 年	94	74	78.7	82	50	1	31	-	-	69	-	4	1	1.4
令和 3 年	150	136	90.7	145	99	10	36	-	-	126	-	8	2	1.5
令和 4 年	85	79	92.9	107	58	6	43	-	-	72	1	5	1	1.3
保 健 所				40	24	-	16	-	-					
委 託 分				57	30	6	21	-	-					
そ の 他				10	4	-	6	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表 1 - (8) - イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数 実人数 ①	実施者数 実人数 ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和 2 年	262	234	89.3	332	156	3	173	-	-	218	2	6	8	3.4
令和 3 年	422	377	89.3	422	309	-	113	-	-	369	5	3	-	-
令和 4 年	212	202	95.3	242	183	5	54	-	-	191	7	4	-	-
保 健 所				115	105	-	10	-	-					
委 託 分				85	48	5	32	-	-					
そ の 他				42	30	-	12	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理検診実施状況

表1-(9) 管理検診実施状況

年	区分	対象人数 実人数 ①	実施人数 実人数 ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果(実人数)			
							塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
令和2年		200	150	75.0	292	228	33	31	29	121	0	0
令和3年		187	158	84.5	232	231	49	49	32	126	0	0
令和4年		165	137	83.0	283	217	33	33	33	104	0	0
保健所					23	23	-	-				
委託分	59				33	13	13					
その他	201				161	20	20					

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1-(10)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位:件)

年	区分	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
					本人			家族			保険											
		諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
令和2年		159	158	1	42	42	-	27	27	-	31	30	1	47	47	-	10	10	-	2	2	-
令和3年		149	145	4	39	38	1	10	10	-	39	37	2	49	48	1	12	12	-	-	-	-
令和4年		153	150	3	43	41	2	12	12	-	34	34	-	50	50	-	13	12	1	1	1	-

表1-(10)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位:件)

年	区分	総数	被用者保険			国民健康保険	後期高齢者	生活保護法	その他
			本人	家族	保険				
令和2年		23	4	1	5	10	3	-	
令和3年		28	7	-	3	15	3	-	
令和4年		18	5	1	7	3	2	-	

※本表は実人数で計上

(1 1) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

年	総数
令和2年	23
令和3年	28
令和4年	18

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位:件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長勧告通知数 (20条第4項)
令和2年	23	23	49
令和3年	28	28	63
令和4年	18	18	43

表1-(11)-ウ 入院措置数 (単位:件)

年	入院措置数
令和2年	-
令和3年	-
令和4年	-

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA 検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況 (単位:件)

年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他
令和2年	-	4	4	-	-	4	-	-
令和3年	-	10	7	2	1	8	2	-
令和4年	-	11	5	6	-	10	1	-

表1-(12)-イ IGRA 検査実施状況 (単位:件)

年	IGRA 検査数 (延件数)		結果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
令和2年	93	113	194	2	10	-
令和3年	218	163	368	-	13	-
令和4年	129	78	186	-	21	-

(13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況 (単位:件)

年	総数		接触者		管理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
令和2年	52	216	31	157	21	59
令和3年	54	101	31	52	23	49
令和4年	49	86	26	53	23	33

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1 - (14) 定期結核健康診断実施報告状況 (単位:人)

年 区分	項 目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間 接 撮 影 件 数	直 接 撮 影 件 数	喀 痰 検 査 件 数	発 病 の お そ れ が あ る 者 の 数	患 者 発 見 数 ③	患 者 発 見 率 ③/② (%)
	令 和 2 年		161,180	74,745	46.4	2,134	72,612	44	0	2
令 和 3 年		166,420	81,212	48.8	4,317	76,890	-	-	3	0.0037
令 和 4 年		169,413	81,975	48.4	5,073	76,766	75	2	2	0.0024
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)	9,748	9,516	97.6	2,058	7,458	0	0	1	0.0105
	施設 長	福祉施設入所者 (65歳以上)	1,762	1,720	97.6	644	1,049	0	0	0
	その 他 施 設 入 所 者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業者	20,876	19,705	94.4	2,371	17,225	75	2	0	0
	市町 村 長	137,027	51,034	37.2	0	51,034	0	0	1	0.0020

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1 - (15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場所	形態	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
令和4年 9月24日	市川保健所	ポスター 掲示	「結核要注意！」 「私が結核？って思いました。」	保健所来所者	
①令和4年 10月24日 ②令和4年 12月12日	①市川市行徳 文化ホール ②市川保健所	資料配布	「結核の常識2022」 「私が結核？って思いました。」	①令和4年度衛生 消毒講習会参加者 ②保健所来所者	①30部 配布 ②8部 配布

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2－(1) 1類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

年	疾患名	人数	市町村
令和4年	-	-	-

(2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2－(2) 2類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

年	疾患名	人数	市町村
令和4年	-	-	-

(3) 3類感染症発生状況

表2－(3) 3類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

病類 年・市町村	総数	腸管出血性大腸菌感染症				
		コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
令和2年	12	-	-	12	-	-
令和3年	16	-	-	16	-	-
令和4年	20	-	-	20	-	-
市川市	8	-	-	8	-	-
浦安市	5	-	-	5	-	-
その他 (管外)	7	-	-	7	-	-

(4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

疾患名		令和2年	令和3年	令和4年
1	E型肝炎	4	5	2
2	ウエストナイル熱	-	-	-
3	A型肝炎	-	1	-
4	エキノコックス症	-	-	-
5	黄熱	-	-	-
6	オウム病	-	-	-
7	オムスク出血熱	-	-	-
8	回帰熱	-	-	-
9	キャサヌル森林病	-	-	-
10	Q熱	-	-	-
11	狂犬病	-	-	-
12	コクシジオイデス症	-	-	-
13	サル痘	-	-	-
14	ジカウイルス感染症	-	-	-
15	重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る。)	-	-	-
16	腎症候性出血熱	-	-	-
17	西部ウマ脳炎	-	-	-
18	ダニ媒介脳炎	-	-	-
19	炭疽	-	-	-
20	チングニア熱	-	-	-
21	つつが虫病	-	-	-
22	デング熱	1	-	-
23	東部ウマ脳炎	-	-	-
24	鳥インフルエンザ (鳥インフルエンザ (H5N1 及び H7N9) を除く)	-	-	-
25	ニバウイルス感染症	-	-	-
26	日本紅斑熱	-	-	-
27	日本脳炎	-	-	-
28	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29	Bウイルス病	-	-	-
30	鼻疽	-	-	-
31	ブルセラ症	-	-	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	-	-
35	ボツリヌス症	-	-	-
36	マラリア	-	-	-
37	野兔病	-	-	-
38	ライム病	-	-	-
39	リッサウイルス感染症	-	-	-
40	リフトバレー熱	-	-	-
41	類鼻疽	-	-	-
42	レジオネラ症	8	8	6
43	レプトスピラ症	-	-	-
44	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

※14の疾患は平成28年2月から届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2ー(5)ーア 5類感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

	疾患名	令和2年	令和3年	令和4年
1	アメーバ赤痢	2	1	1
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	3	1	2
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	5	5	7
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	-	-	-
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	2	1
6	クリプトスポリジウム症	-	-	-
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	2	3
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	-	1
9	後天性免疫不全症候群	5	7	9
10	ジアルジア症	1	-	-
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1	-
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-
13	侵襲性肺炎球菌感染症	8	7	7
14	水痘(入院例に限る。)	1	2	1
15	先天性風しん症候群	-	-	-
16	梅毒	15	12	20
17	播種性クリプトコックス症	-	2	2
18	破傷風	-	1	-
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3	1	6
21	百日咳	4	-	2
22	風しん	-	-	-
23	麻しん	-	-	-
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	3

※ 4の疾患は平成30年5月から届出の対象となった。

※ 21の疾患は平成30年1月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2-(5)-イ-(ア)-a 患者定点医療機関数 (単位:箇所)

インフルエンザ	小 児 科	眼 科	性 感 染 症	基 幹	疑 似 症
19	12	3	4	-	1

b 定点把握対象疾患

表2-(5)-イ-(ア)-b 定点把握対象疾患状況 (単位:人)

	疾 患 名	令和2年	令和3年	令和4年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	1,661	0	72
2	RSウイルス感染症	62	344	408
3	咽頭結膜熱	83	52	29
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	739	300	144
5	感染性胃腸炎	892	836	1,311
6	水痘	96	63	27
7	手足口病	32	25	491
8	伝染性紅斑	17	7	5
9	突発性発しん	136	129	103
10	ヘルパンギーナ	19	40	342
11	流行性耳下腺炎	30	19	18
12	急性出血性結膜炎	2	-	2
13	流行性角結膜炎	25	14	12
14	性器クラミジア感染症	129	109	110
15	性器ヘルペスウイルス感染症	49	58	54
16	尖圭コンジローマ	16	15	15
17	淋菌感染症	29	38	37
18	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	-	-	-
19	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-
20	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	-	-	-
21	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
22	無菌性髄膜炎	-	-	-
23	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-
24	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染症	-	-	-
25	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-

(イ) 病原体定点

表2-(5)-イ-(イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇所)	2	1	-	-
検体提供数 (件)	0	0	0	0

(6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況

表2- (6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和4年	新型コロナウイルス感染症	114,095	市川市 浦安市

(7) その他

表2- (7) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位:件)

年度 区分	届出 施設数	届出 患者数	措 置			
			学級 閉鎖数	学年 閉鎖数	休校数	その他
令和2年度	-	-	-	-	-	-
令和3年度	-	-	-	-	-	-
令和4年度	43	350	43	0	0	0
幼稚園	2	16	2	0	0	0
小学校	38	295	38	0	0	0
中学校	3	39	3	0	0	0
高等学校	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0

(8) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表2- (8) -ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年 度	疾患名	調査(人)	検査(件)
令和4年度	-	-	-

イ 2類感染症

表2- (8) -イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年 度	疾患名	調査(人)	検査(件)
令和4年度	-	-	-

ウ 3類感染症

表2-(8)-ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況

(単位：調査(人)、検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌 感染症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	
令和2年度	16	79	-	-	1	3	15	76	-	-	-	-	1
令和3年度	15	159	-	-	-	-	15	159	-	-	-	-	14
令和4年度	17	61	-	-	-	-	17	59	-	2	-	-	4

エ 4類感染症

表2-(8)-エ 4類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)
令和4年度	E型肝炎	4
	A型肝炎	2
	つつが虫病	1
	レジオネラ	5

オ 5類感染症

表2-(8)-オ 5類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)
令和4年度	麻しん(疑い含む)	5
	風しん(疑い含む)	1
	小児の原因不明の急性肝炎(疑い含む)	1

カ 新型インフルエンザ等感染症

表2-(8)-カ 新型インフルエンザ等感染症健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和4年度	新型コロナウイルス感染症	82,037

(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表2－(9) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

区分 年度	総 数	管外での感染症 発生に伴う調査数 (人) (検疫通報除く)	検疫通報に伴う 接触者及び同行者 調査数(人)	検便実施者数 (件)	検出菌(件)			
					コレラ	赤痢	O 157	その他
令和2年度	2,530	2,530	-	0	-	-	-	-
令和3年度	8,285	8,285	6,113	0	-	-	-	-
令和4年度	19,755	10,755	54	4	-	-	1	-

(10) 衛生研究所・検査課設置保健所への検査依頼数

表2－(10) 衛生研究所・検査課設置保健所(検査課)への検査依頼数 (単位:件)

年 度	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
令和4年度	腸管出血性大腸菌感染症	4	55	59
	腸チフス	-	2	2
	麻しん(疑い含む)	-	5	5
	風しん(疑い含む)	-	1	1
	小児の原因不明の急性肝炎 (疑い含む)	-	1	1
	急性脳炎(ウエストナイル脳 炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介 性脳炎、東部ウマ脳炎、日本 脳炎、ベネズエラウマ脳炎及 びリフトバレー熱を除く)	1	1	2
	ダニ媒介脳炎(疑い含む)	-	2	2
新型コロナウイルス感染症	273	1,761	2,034	

(11) 就業制限・入院勧告通知数(結核を除く)

表2－(11)－ア 就業制限通知数 (単位:件)

区分 年度	疾 患 名			計
	腸管出血性 大腸菌感染症	細菌性赤痢	新型コロナウイルス 感染症	
令和2年度	13	1	4,452	4,466
令和3年度	15	-	47,388	47,403
令和4年度	17	-	82,037	82,037

表2－(11)－イ 入院勧告通知数 (単位:件)

区分 年度	疾 患 名	計
	新型コロナウイルス感染症	
令和2年度	943	943
令和3年度	1,855	1,855
令和4年度	2,399	2,399

(12) 感染症予防啓発活動実施状況

ア 感染症予防対策研修会

表2－(12) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
令和5年 2月24日	Zoomによる オンライン 形式	令和4年度高齢者福祉施設に おける感染症対策について ～新型コロナウイルス 感染症対策の実際～	高齢者福祉施 設の職員及び 市の担当課 職員	60施設

イ 市・医療機関、社会福祉施設、学校等への支援状況

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため実施なし

ウ 感染症情報ネットワーク事業

(ア) 市川保健所版感染症情報共有ネットワークシステム

管内の医師会・病院・市等関係機関に対し、迅速で正確な感染症情報を提供し、平常時の感染症予防策を図ると共に各機関と保健所の連携を円滑にし、発生時の速やかな対策に役立てることを目的に、平成22年度より本システムを構築し毎週感染症の発生状況の配信を開始した。令和元年度には、歯科医師会・薬剤師会・診療所・歯科診療所・薬局・教育委員会・学校・社会福祉施設・消防・警察へ配信対象を拡大すると共に内容の充実を図り、「いちうら感染症情報」としてメールにて配信。迅速に情報配信を要するものは臨時号として配信した。

(イ) 市川・浦安地域院内感染等対策ネットワーク会議への参加

『市川・浦安地域院内感染等対策ネットワーク会議』(感染対策向上加算に係るカンファレンス)に参加し、管内の感染症の発生状況を報告。会議にて薬剤耐性菌の発生及びその対応に関する情報を共有し、地域における耐性菌対策の向上を図っている。

(13) 感染症健康危機管理事業

表2-(13)-ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数(人)	主な内容
—	—	—

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため実施なし

表2-(13)-イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数(人)	主な内容
—	—	—

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため実施なし

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活 動 内 容	テ ー マ	対 象	参加人数 (人)
-	-	-	-	-	-

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため実施なし

イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表3-(1)-イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実施日	主 な 内 容
-	-

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため実施なし

(2) エイズ相談受付状況

表3-(2) エイズ相談受付状況 (単位：件)

年度	性別	相談方法	男	女	小計	合計
令和2年度		電話相談	37	21	58	59
		来所相談	1	0	1	
		その他	0	0	0	
令和3年度		電話相談	4	4	8	9
		来所相談	1	0	1	
		その他	0	0	0	
令和4年度		電話相談	152	50	202	202
		来所相談	0	0	0	
		その他	0	0	0	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3- (3) -ア HIV検査受付状況 (単位: 件)

年度 年齢階級		性別			合計	外国籍 者数(再)	確認検査 件数
		男	女				
令和2年度		-	-	-	-	-	-
令和3年度		-	-	-	-	-	-
令和4年度		-	-	-	-	-	-
年 齢 階 級	～19歳	-	-	-	-	-	-
	20歳～29歳	-	-	-	-	-	-
	30歳～39歳	-	-	-	-	-	-
	40歳～49歳	-	-	-	-	-	-
	50歳～59歳	-	-	-	-	-	-
	60歳～	-	-	-	-	-	-
	不明	-	-	-	-	-	-

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため実施なし

表3- (3) -イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位: 件)

年度 検査 性別		クラミジア 検査			梅毒検査			淋病検査			肝炎検査					
											C型肝炎検 査			B型肝炎検 査		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和2年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和3年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和4年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため実施なし

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年 2 回実施してきたが、令和 2 年度以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、健康診断を中止し被爆者相談会を実施した。

(1) 被爆者手帳交付状況

表4- (1) 被爆者手帳交付状況 (単位: 件)

年度 市町村	区分	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
令和 2 年度		213(7)	-	1	-	12	200(7)
令和 3 年度		200(7)	-	1	-	13	188(7)
令和 4 年度		188(7)	2	3	1	13	179(7)
市川市		122(5)	2	3	1	11	115(5)
浦安市		66(2)	-	-	-	2	64(2)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表4- (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位: 人)

年 度	施 設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
令和 2 年度	保健所	前期	-(※)	-	-	-
		後期	-(※)	-	-	-
	委託医療機関		-	8	-	4
令和 3 年度	保健所	前期	-(※)	-	-	-
		後期	-(※)	-	-	-
	委託医療機関		-	8	-	2
令和 4 年度	保健所	前期	-(※)	-	-	-
		後期	-(※)	-	-	-
	委託医療機関		-	8	-	3

(※) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、実施なし

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4－(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総数		170	155	149
医療特別手当		13	12	11
特別手当		1	1	1
原子爆弾小頭症手当		-	-	-
健康管理手当		133	120	114
保健手当		12	9	9
介護手当		1	1	1
葬祭料		10	12	13
健康手当		148	132	125

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。